

令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	関連部署	前年 要望 順位		
						歩道 整備	カラ ー化	外側 線設 置	横 断歩 道設 置	看 板設 置				そ 他	
犬山北小	1	市道	継続	藪下交差点から小島橋までの新郷瀬川沿いの歩道（小島町）	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道に設置してあるフェンスの所々が川の方向に斜めに傾いている。 ・フェンスを外側に押し出している枯木や古木が数本あり、歩道下に根が伸び、盛り上がっている場所が数か所ある。 ・フェンス下のアスファルトが崩れていて境目があり、足を踏み外すことがある。 約400名の児童が通学する。	○					○	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道整備<継続要望> ・フェンスの整備<継続要望> ・サクラの伐採<継続要望> ・フェンス下の舗装<新規要望> 	整備課 土木管理課	5	
犬山北小	2	県道	新規	犬山駅東側、名古屋銀行前のスクランブル交差点から郵便局前、警察西のスクランブル交差点まで（天神町・東松本町）	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥の群れが、交差点内や北進する歩道上に鳥糞が落ちている。歩行者が、踏まないようによけて通行したとき、車道に出たり、他の歩行者や自転車通行者と接触したりする恐れがある。 ・電線に鳥が群れないように各部署から関係会社に申し入れる。 約120名の児童が通行する。						○	<ul style="list-style-type: none"> ・電線に鳥よけカバーの設置<新規要望> 	学校教育課	—	
犬山北小	3	市道	新規	佐藤歯科の前の交差点（東古券）	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車や徒歩で通行する場合、寺内町から県道27号の交差点に入るときや県道27号から西進する場合も石堀が高く見通しが悪い。 ・県道から西進するために右左折するとき車や歩行者の有無が分かるようにする。交差点は、児童が通学路として利用している。 						○	<ul style="list-style-type: none"> ・反射鏡の設置<新規要望> 	防災交通課	—	
犬山北小	4	市道	新規	旧藤原商店東側の坂道（内田東・東山下）	<ul style="list-style-type: none"> ・北側から南進する車がかなりのスピードで通行している。 ・児童が安全に登下校できるように対策をしてほしい。 約40名の児童が通学する。		○	○			○	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路グリーンベルトのカラー塗り<新規要望> ・外側線の引き直し<新規要望> ・通学路看板の設置<新規要望> 	土木管理課 防災交通課	—	
犬山北小	5	市道	新規	丸山辰ヶ池（こすもす園の東側交差点）	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の登校時間帯は特に、抜け道として利用する車が多数通行している。特に交差点付近を北から南進する車が多く、「止まれ」の表示がないため、車のスピードが高速である。 ・児童にも車に気をつけるように注意喚起をしている。 ・運転手に児童が通行することを周知できるようにする。 約40名の児童が通学する。						○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・交差点の北側停止線の前路面に「止まれ」を表示<新規要望> ・児童横断、一時停止の看板設置<新規要望> 	犬山警察署	—
犬山北小	6	市道	新規	馬堤池南側の交差点（北別祖）	<ul style="list-style-type: none"> ・通勤時間に交通量が多い。児童が交差点を通行し、北進した先の横断歩道まで東側の側道が狭い。 ・運転手に児童が通行していることを周知したい。 							○	<ul style="list-style-type: none"> ・児童通行を周知する標識の設置<新規要望> 	防災交通課	—

令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	関連部署	前年 要望 順位
						歩道 整備	カラ ー化	外側 線設 置	横 断歩 道設 置	看 板設 置			
犬山北小	7	市道	新規	内田防災公園西側の道路、南進で瓦坂交差点付近（犬山堀ノ内・稲置街道）	<ul style="list-style-type: none"> 「許可車」のみが通行可能な道路であるが、朝夕抜け道として車やバイクが通行している。（7-17時間帯歩行者優先道路） 登校時や帰宅後公園に遊びに行く子どもたちが通行していることを周知したい。 約80名の児童が通学する。 	○	○		○		<ul style="list-style-type: none"> 通学路グリーンベルトのカラー塗り<新規要望> 通学路の道路標示の設置<新規要望> 児童の通行を周知する標識の設置<新規要望> 	土木管理課 防災交通課	-
犬山南小	1	市道	新規	犬山市大字犬山字地藏下3番地付近	<ul style="list-style-type: none"> 急な坂道になっており、信号はなく、登校時には村田機械の会社時間と重なり、朝・夕はかなりの車が通る。 道を挟んだ場所に集合場所がある。横断歩道がないため、子ども見守り隊の方が、こまめに車を止めて、児童を横断させている。 令和4年12月、下校後児童が交通事故にあった。 朝、児童が登校する時間帯、村田機械工場の多くの車がこの信号のない坂道を通る。中には急いでいる車もあり、スピードが出ていることもある。また、坂が急なため、雨や雪の日には児童が転倒する可能性もある。 グリーンベルトゾーンは設定してあるが、車が上がってくる際は、歩道スペースに入り込んでいる。かなり危険なため、地域の子ども見守り隊の他、数名の保護者が朝、安全な場所まで一緒に歩いて安全確保している。 横断歩道がないため、道を渡って集合場所へ行くのに、危険である。保護者が数名、集合場所までついてきて、見守っている。 				○	○	<ul style="list-style-type: none"> グリーンベルトで色舗装してあるが、下からの鋭角な左折のタイヤ痕が多くあり、児童の歩くスペースまで入り込んでいるので、コーンやガードレール等で登下校児童を守って欲しい。 道路南側の住宅地から登下校する際、横断時に危険であるので横断歩道を設置して欲しい。 	土木管理課 犬山警察署	-
犬山南小	2	市道	新規	犬山市大字五郎丸字上前田7（五郎丸子ども未来園前付近の道）	<ul style="list-style-type: none"> 五郎丸子ども未来園の前の道（市道五郎丸44号線）が曲がっていて見通しが悪く、通学路を示す看板もない。 児童が毎日登下校する道であるが、41号線への抜け道となっているため、スピードを出して通る車が多い。 朝、児童が登校する時間帯、多くの車が41号線への抜け道として利用している。車幅も結構あるので、スピードを出している車も多い。速度制限もなく、通学路の看板もない。 グリーンベルトのようなカラー舗装もないため、心配である。 	○			○	○	<ul style="list-style-type: none"> 時間帯の速度規制や通学路の看板の設置を希望する。また、歩く場所にはグリーンベルトにし、安全に登下校できるようにして欲しい。 子ども未来園が近くにあるため、園児の散歩も想定される。可能であればスピードが出ないような対策（ハンプ等）講じていただきたい。 	防災交通課 土木管理課 犬山警察署	-
犬山南小	3	市道	新規	犬山口3号踏切 線路沿い	<ul style="list-style-type: none"> 線路と道路（歩道）を区別する柵が低く、古い。 児童が毎日、登下校する際、電車が通る。万が一、児童の持ち物が風に飛ばされて線路内に入ったり、不審者が児童を襲い、児童が柵の中に誤って入ってしまうほど柵が低く、古びている。犬山駅側の柵は、フェンスで高さもあるが、遮断機より学校側の柵は低くて古い。 					○	<ul style="list-style-type: none"> 柵を高く、安全性の高い物にして欲しい。児童だけでなく、一般市民にとっても危険である。 	土木管理課	-

令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	関連部署	前年 要望 順位	
						歩道 整備	カラー 化	外側 線設置	横断 歩道 設置	看板 設置				その他
犬山南小	4	市道	新規	犬山市大字五郎丸字新田組41番地付近 三叉路	<ul style="list-style-type: none"> ・市道13号線から市道12号線が交わる箇所が、13号線から来る車には見通しが悪く、児童の姿が見えにくい。 ・児童が登下校する際、13号線から来る車が、見通しが悪く止まらないこともあるため、危険である。特に低学年は背が低く、車からも見にくいいため、心配である。カーブミラーの設置を希望する。 						○	・カーブミラーの設置を要望する。	防災交通課	-
犬山南小	5	市道	新規	犬山市大字橋爪字巾屋敷6 ホームガス東海の東道	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームガス東海、東横の道で橋爪51号線から橋爪中線に出る場所の「止まれ」文字が消えている。 ・児童が登下校する際、よく車が通るが「止まれ」が消えて見にくいいため、登下校時に、止まらない車がある。 						○	・消えかかっている「止まれ」の文字を塗装して欲しい。	犬山警察署	-
城東小	1	市道	継続	城東小学校と城東中学校の間の道北100m地点付近	<ul style="list-style-type: none"> ・朝夕の登下校時間帯は、県道への抜け道として自動車が通行したり、小中学生の送り迎えの車がすれ違うことがある。 ・通過児童532名（令和5年4月） ・道幅が狭いのにスピードを出して通る自動車が多く、たいへん危険である。 ・集団で歩く児童の存在を知っている車同士なら、スピードを緩めてくれるが、自分のことしか考えていない運転手の場合、スピードを出したまま突っ込んでくる。 		○				○	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーに注意喚起を促す道路上の錯覚視、立体に見える道路標示「イメージハンプ」塗装を学校間道路に施工して欲しい。 ・「児童注意」の路面標示の設置 	土木管理課	2
城東小	2	市道	新規	城東子ども未来園の北側入り口の道路	<ul style="list-style-type: none"> ・朝や帰りの登校時に多くの児童たちが利用している道路であるが、子ども未来園に登園したり迎えの時に車の利用者も多く大変危険な状況である。 ・車がすれ違えないほどの車幅だが、多くの児童達や車が通り、登下校でヒヤッとすることが多い。 		○				○	<ul style="list-style-type: none"> ・注意喚起看板の設置 ・道路のカラー化 	土木管理課 防災交通課	-
城東小	3	県道	新規	善師野中田県道189号付近	<ul style="list-style-type: none"> ・国道41号の下をくぐるトンネルのコンクリートの継ぎ目から水がたれてくる。（コンクリートの劣化だと思われる） ・水がたれている真下のガードレールの錆がひどい。 ・歩行者、自転車、自動車の通行量の多い場所でのコンクリートの落下の恐れが心配である。 ・さびたガードレールでは、交通事故発生時に、歩行者を守ることができないのではないか。 ・コンクリートがはがれ落ちた形跡がある。 						○	<ul style="list-style-type: none"> ・トンネル内の補修工事 ・ガードレールの補修工事 	一宮建設事務所	-

令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	関連部署	前年 要望 順位	
						歩道 整備	カラー 化	外側 線 設置	横断 歩道 設置	看板 設置				その他
城東小	4	県道	継続	富岡ひばりヶ丘桜橋 県道御嵩犬山線	<ul style="list-style-type: none"> ・県道は善師野から犬山駅方面へ抜ける通勤路である。特に児童の登校時間帯は、非常に多くの自動車が通行する。堤面の踏切を越え、横松橋を渡った車が加速する所である。 ・横断歩道があるが、特に朝の登校時、自動車が止まらない。過去には我慢できなくなった児童が強引に道路を横断し事故も何件か起きている。 					○		<ul style="list-style-type: none"> ・横断歩道ありなどの、啓発看板の設置 	防災交通課 一宮建設事務所	3
城東小	5	市道	新規	善師野口平谷2-1付近の道路	<ul style="list-style-type: none"> ・道路のアスファルトが剥がれている。 ・アスファルトが剥がれているため、つまずいたり、自転車で方向転回を行う際に転倒の恐れがある。 	○						<ul style="list-style-type: none"> ・車道、歩道のひび割れを補修工事 	整備課	-
今井小	1	市道	継続	犬山市今井2丁目付近（中屋敷地区）	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日6名の児童が渡る橋。腐食して危険である。また、雨や雪の日は滑りやすい。 ・橋が腐食しており、壊れてしまうと危険である。また、濡れているときに児童がすべって転倒する恐れもあり危険である。 					○		<ul style="list-style-type: none"> ・橋の全面改修。 ・腐食している部分の補修。 ・市が管理しているものでないとのことだったので、調べたところ、昔の農地整備をした際に組合が木造を鉄骨に作り変えた。その後、組合が解散し、現在はこの管轄でもない。しかし、通学路なので児童の安全を守るためにぜひ直していただきたい。 	整備課	2
今井小	2	県道	継続	犬山市今井1丁目（今井丸山の交差点より東側）	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度より、この横断歩道を活用して児童が登校している。それまで4年ほど工事の関係で児童が通らなかった横断歩道であるため、令和3年度に横断歩道の敷き直しをしていただいた。 ・令和3年まで4年ほど工事の関係で児童が通らなかった横断歩道であるため、ドライバーの認識が薄いためか、スピードを出して走る車が多い。 					○		<ul style="list-style-type: none"> ・横断歩道付近のカラー舗装等の対策 	一宮建設事務所	1
今井小	3	県道	継続	犬山市今井宇山神洞12番地	<ul style="list-style-type: none"> ・一部、歩道の白線は敷き直していただいたが、そもそも横断歩道がなく、歩道のある側へ渡ることができない。飛び出し注意の看板があるが目につきにくい。 ・県道の交通量が多く、スピードを出して走る車が多いので危険。子どもだけでは横断できない。 					○		<ul style="list-style-type: none"> ・横断歩道の設置 	犬山警察署	3
今井小	4	市道	継続	犬山市今井3丁目（今井駐在所へ伸びる道路）	<ul style="list-style-type: none"> ・アスファルトが劣化し、かなりでこぼこ道となっている。地元からの要望も出ている。市からの回答としては、今年度中に直していただけるとのこと。 ・児童の大半がこの道路を通るため、躓いたり転んだりしたときに危険。 	○						<ul style="list-style-type: none"> ・アスファルトの舗装を要望 	整備課	4

令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	関連部署	前年 要望 順位	
						歩道 整備	カラー 化	外側 線設置	横断 歩道 設置	看板 設置				その他
今井小	5	県道	新規	犬山市今井3丁目（駐在所前の横断歩道）	<ul style="list-style-type: none"> 朝の交通量が多い。スピードを出している車が多い、特に尾張パークウェイが閉鎖されると大混雑になる。 もともと歩道が狭く、横断歩道を渡った後も児童が歩くすれすれの位置を車が行き交うので危険である。 		○					<ul style="list-style-type: none"> 歩道が狭いので、ドライバーに目につきやすいようにカラーの塗り直しを要望。 	一宮建設事務所	-
栗栖小	1	市道 県道	継続	犬山市大字栗栖字草野地内	<ul style="list-style-type: none"> 県道栗栖犬山線から市道へと続く箇所であり、栗栖区内に於いては、朝夕の交通量の多い道路である。一部が上地区から通う通学路になっており、下校後も児童がよく利用する道路である。 また、接続する市道の白線も消えかかっている。 一年生及び低学年児童が県道西側を登下校時、市道西側を登校時に通行し、道路を横断して東行きの市道へと入っていくが、横断歩道が設置されていない。 地域住民、保護者からの横断歩道新設要望が出されている。 				○	○		<ul style="list-style-type: none"> 大字栗栖字草野地内に横断歩道の設置をお願いしたい。 大字栗栖字草野地内、市道の白線の引き直しをお願いしたい。 	一宮建設事務所 土木管理課	1
栗栖小	2	県道	継続	犬山市大字継鹿尾（不老閣付近～氷室交差点）	<ul style="list-style-type: none"> 継続的な要望であり、毎年対応をいただいている箇所である。緩やかなカーブのうえ道路が狭くなっており、路側帯が十分確保できないので、中学生の登下校時はもちろん、小学生を含む栗栖区の人々にとっても通行が大変危険である。 雨天時には、川側に大きな水たまりができ、中央線を越える車もあり、歩行者、自転車にとって危険を感じる。 栗栖側から氷室交差点間に、多くの樹木が道路に張り出しているため、台風や強風時に、倒木等があると、通行ができなくなる恐れがある。 寂光院へ向かう道路との合流地点であり、高低差もある場所であるため、道幅が狭く、歩行者や自転車の通行には危険が伴う。 排水用にコンクリートに切れ目はあるものの、大きな水たまりができるところがあり、そこに排水用の切れ目がない。北行の車線に大きく水たまりができるため、自転車、歩行者は山沿いの通行を余儀なくされるが、路側の除草、整備がなされておらず、車道を通行せざるを得ない状況にある。また、水たまりの影響で、車両が車線を越えて中央付近を走行することがあり、事故の危険性が非常に高い。 						○	<ul style="list-style-type: none"> 樹木の剪定、伐採をお願いしたい。 歩道の新設もしくは路側帯の幅の確保をお願いしたい。 水たまりのできる箇所に、排水用の切れ目を新設するか、道路の舗装を直し、水たまりができないようにしていただきたい。 	一宮建設事務所	2

令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	関連部署	前年 要望 順位		
						歩道 整備	カラ ー化	外側 線設 置	横 断歩 道設 置	看 板設 置				そ 他	
栗栖小	3	県道	継続	犬山市大字犬山字北白山平 （県道栗栖犬山線）	<ul style="list-style-type: none"> ・継続的な要望であり、卒業した中学生が通学路として利用し、栗栖区民や保護者からも毎年、強く要望の出ている箇所です。 ・現在、大型自動車の規制をしていただいているが、交通量の多さは変わらず、歩行者や自転車での通行が危険。 ・氷室交差点から犬山遊園駅までの区間に、歩道がなかったり、道幅が大変狭くカーブになっていたりする危険箇所があり、通行が大変危険な箇所である。 ・山側の路側に落ち葉や土が溜まり、草木も生えており、通行の妨げとなっている。 ・山側上部も防護ネットに樹木が相当量絡まっており、台風等があった際、危険を感じる。 	○	○				○	<ul style="list-style-type: none"> ・車のすれ違いも危険な箇所があるため、道路を拡張もしくは、歩道の設置をお願いしたい。 ・グリーンベルトは敷設されているものの、場所によっては、幅が狭いため、拡張していただきたい。 ・保護者からは、多少の混雑を生むかも知れないが、信号を設置し、自転車を除く車両について交互通行にするなどの対策を実施してほしいとの要望がある。 	一宮建設事務所	3	
栗栖小	4	市道	新規	犬山市大字栗栖字草野地内	<ul style="list-style-type: none"> ・県道栗栖犬山線に接続する市道であり、上地区の通学路になっている。道路幅がやや狭い道路であるが、北行き、南行きの車両の通行があり、道路角内側宅地に、駐車車両があると視認性が非常に悪い。 ・トラックの通行や、道を間違えて進入してきた車両が折り返す際、速度超過で通行することが多々ある。視認性も宅地の車両の有無により左右される。 						○	<ul style="list-style-type: none"> ・常時視認性を確保するためカーブミラーの新設をお願いしたい。 	防災交通課	-	
栗栖小	5	県道	継続	犬山市大字栗栖字草野地内	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度に木曾川岸の竹林伐採の工事が行われた。これまでは、竹と樹木が生け垣のようになっていたが、伐採により、道路と川岸を隔てるものがなくなった。 ・道路と川岸には高低差がある。 ・高低差がある地点であることや道路が緩やかにカーブしている地点でもあり、転落事故の危険性があると考えられる。 						○	<ul style="list-style-type: none"> ・転落事故防止のため、整備中の遊歩道にかからない範囲でのガードレールの設置をお願いしたい。 	一宮建設事務所	4	
羽黒小	1	市道	新規	県営住宅3棟側の横断歩道 富岡荒井線×五条川「みどり橋」前	<ul style="list-style-type: none"> ・横断を待機できる道はあるが狭く、朝は通勤者が多くスピードも出している。中にはマナーの悪い車もあり、危険を感じる場合がある。 ・交通安全の指導をしているが、横断待ちをしている児童らに車が接触することも考えられ、危険である。 	○					○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・十分な歩道の確保、車の速度規則、一時停止の取り締まり看板設置など。 	犬山警察署 整備課	-

令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	関連部署	前年 要望 順位
						歩道 整備	カラー 化	外側 線設置	横断 歩道 設置	看板 設置	その他			
羽黒小	2	県道	新規	二日町公民館前 192号草井羽黒線の二日町公民館前横断歩道	・横断あるが信号はない。交通量は比較的多く、スピードも出しているため、危険を感じる場合がある。 ・公民館が通学の集合場所であり、通学児童と車が接触することも考えられ、危険である。	○	○				○	・十分な歩道の確保、車の速度規制、スクールゾーンの明確な表示の増加など。	犬山警察署 一宮建設事務所	-
羽黒小	3	市道	新規	八幡東から九左エ門通りにかけての住宅路 名鉄小牧線の東側沿いの住宅道路	・狭い道路だが、抜け道として使う車があり、スピードも出しているため、危険を感じる場合がある。 ・狭い道路のため、通学児童と車が接触することも考えられ、危険である。			○		○	○	・車の進入規制や速度規制、一時停止線の設置など。	犬山警察署	-
羽黒小	4	市道	新規	八幡（羽黒新田）の羽黒小体育館に入る住宅路	・一般利用者以外にも、羽黒児童クラブの送迎者や業者の車が入る。徐行せずに進入したり、直線でスピードを出していたりして、危険を感じる場合がある。 ・徐行標識、一時停止の設置など。旧41号線からの進入になるので、南側から来る車は、対向車の切れ目に右折進入するので、加速しがち。					○	○	・車の進入規制や速度規制、一時停止線の設置など。あわせて、歩行者にも注意喚起できる看板の設置。南からの進入車が、余裕をもって右折できるような手立てがあれば提案していただきたい。	犬山警察署 防災交通課	-
羽黒小	5	市道	新規	鳳町から古市場を越えて、最初の道を右折した道路	・ブロック塀や高い垣根に囲まれ、車の死角が多い。グリーンベルトもないので心配である。 ・死角が多いことで、交通、防犯面で心配がある。通学路であることわかりやすく通行利用者に伝えたい。		○				○	・通学路の表示や死角をなくすミラーなどの設置。個人の所有物とは思いますが、ブロック塀の強度確認などを市から奨励してもらいたい。	土木管理課 防災交通課	-
楽田小	1	市道	継続	犬山市城山（楽田小正門前）	・「抜け道として車が通行していること」と「近隣高校生の通学の時間」と、本校の児童の登校の時間が重なっていて、大変危険な状態である。注意喚起の案内も少なく、運転手の危険であるという意識も低い。 ・この場合の危険性を、通行者（自転車・自動車）に周知する必要がある。		○	○			○	・一時停止ラインの設定 ・カラー舗装 ※全方向一旦停止・交差点内ゼブラゾーンの設置	土木管理課 犬山警察署	1
楽田小	2	市道	継続	犬山市二宮	・交通量が非常に多く、スピードも出ている車が多い。歩道を通っていても大変危険である。横断歩道も止まらない車も多い。 ・抜け道として利用しているドライバーに、この場所の危険性を周知する必要がある。		○					・カラー舗装	土木管理課	2

令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	関連部署	前年 要望 順位
						歩道 整備	カラー 化	外側 線 設置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置	その他			
楽田小	3	市道	継続	犬山市宇山崎 （薬師前交差点）	<ul style="list-style-type: none"> ・交通量が非常に多く、スピードも出ている車が多い。歩道を通っていても大変危険である。横断歩道で止まらない車が多い。 ・抜け道として利用しているドライバーに、この場所の危険性を周知する必要がある。また、物理的に児童を守る仕組みが必要であろう。 		○				○	<ul style="list-style-type: none"> ・カラー舗装 ・ガードレールの設置 	土木管理課	3
楽田小	4	市道	継続	犬山市字的場 （東洋ファイン前 五叉路）	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の登校時間帯に、通勤の抜け道とし通行する車両が多い。児童約130名がこの交差点を通過するが、特に、東洋ファイン南から登校する児童は、どの方向から来る車両の確認もしづらい。さらに、北西側から来る車両が、一気に停止線まで進入してくる。また、角の家の建て替えにより、視界が悪くなった。 ・児童は、車両の切れ目が分かりづらいため横断しにくい。PTA委員や地区の交通当番が立てる日は、誘導していただいているが、児童だけで通行している場合は大変危険である。マナー改善が必要である。 		○			○	<ul style="list-style-type: none"> ・カラー舗装 ・看板の設置し直し 	土木管理課 防災交通課	4	
楽田小	5	市道	継続	犬山市東北野	<ul style="list-style-type: none"> ・交通量が多い。 ・抜け道として利用しているドライバーに、この場所の危険性を周知する必要がある。 		○					<ul style="list-style-type: none"> ・長谷川酒店前のカラー舗装、グリーンラインの設置 	土木管理課	5
池野小	1	県道	継続	県道多治見犬山線の字裏山付近 から池野の信号までの歩道	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道脇の草が伸び、盛夏には歩道の半分以上を覆っている。 ・全校児童が利用する道路である。 ・歩道脇の草が伸び、盛夏時には歩道の半分以上を覆い、通行しにくい。児童はトラックがかなりのスピードで多く通る道路側に寄ることになり、非常に危険である。雨の日にはトラックの水飛沫を浴びてしまう児童もいる。 ・毎年1回は除草してもらっているのが、それでは危険が回避できていない。 ・94名の児童が利用。 					○	<ul style="list-style-type: none"> ・除草について、毎年1回は一宮建設事務所が実施してくれているが、それだけでは、追いつかないのが現状である。建設事務所は長年「1回分の予算しかない」と言い続けているが、一度実際に歩いて確認してみると、おそらくそのひどさが理解できる。2回目は、全区域でなくともいいので、部分的に実施してもらいたい。＜継続要望＞ 	一宮建設事務所	1	

令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	関連部署	前年 要望 順位	
						歩道 整備	カラ ー化	外 側線 設置	横 断歩 道設 置	看 板設 置				そ 他
池野小	2	市道	新規	富士の点滅信号から県道多治見 犬山線にいたる道の歩道	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道用の白線はあるが、非常にせまく一人一人歩けない部分がある。また、白線上にポールが立っている部分も一部あるが、ほんの一部である。 ・歩道に山からの草や竹が伸びてはみ出している部分がある。季節によって、歩道がふさがれて機能していないときがある。 ・狭い道ではあるが、車の往来はかなりあるので、きちんとした歩道がないと非常に危険である。また、草が伸びていると、子どもたちは車道にとびだして通行していくことになり、夏を中心に、除草が必要である。 ・90名の児童が利用。 	○		○			○	<ul style="list-style-type: none"> ・全区間にきちんとした歩道の設置をしてほしい。そして歩道と車道の区別ができるポールを全区間に立ててほしい。 ・夏を中心に、歩道に伸び、はみ出している草や竹の除草をしてほしい。 	土木管理課	-
池野小	3	県道	継続	字杵下 池野小学校正門・交差点付近	<ul style="list-style-type: none"> ・7年前、白線引き直しと路側の青線導入が行われた。しかし、南からの右折大型車を中心に、白線内へのはみ出しは続いていて、歩行者にとって危険な状態は改善されていない。道路の拡幅が最善策であるが、とりえず運転者への注意喚起が高まるような対策が必要である。すでに白線と青線は消えかかっている。 ・本校の全児童が通る重要箇所だが、車両の突っ込み等の不安が解消されていない。運転者が減速し右折のはみ出しをしないような対策が必要である。 ・88名が利用。 	○	○				<ul style="list-style-type: none"> ・根本的には道路拡幅事業の加速化<継続要望> ・青線塗装部分の拡大<継続要望> 	一宮建設事務所	2	
東小	1	市道	新規	前原字向屋敷95 通称：三段坂	<ul style="list-style-type: none"> ・「止まれ」ならびに白線が薄くなり、舗装面の傷みもある。 ・保護者や児童から躓くことがあるという意見も届いている。特に、冬季が心配である。急坂ということもあり、安全確保という観点から早期に舗装整備をお願いしたい。 ・児童約60名が通学する。 	○		○			<ul style="list-style-type: none"> 「止まれ」と白線の塗り直し（新規） 路面の痛みの再舗装（新規） 	犬山警察署 防災交通課 整備課	-	
東小	2	県道	新規	県道長洞犬山線 ふなびきクリニック東側押しボ タン信号	<ul style="list-style-type: none"> ・南側道路の「止まれ」と▽の表示、横断歩道が薄くなっており、路面も轍でガタガタで傷んでいる。 ・轍で児童が躓きやすく、雨天では大きな水たまりができる。雨天の日は車両が通行するたびに水たまりの水をはねるため通学する児童に水がかかる。 ・横断歩道は約20名が通過する。横断歩道南側は約100名が通学する。 	○		○	○		<ul style="list-style-type: none"> 押しボタン信号の横断歩道の塗り直し（新規） 路面の再舗装（新規） 「止まれ」「▽」の塗り直し（新規） 	犬山警察署 整備課	-	

令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	関連部署	前年 要望 順位	
						歩道 整備	カラー 化	外側 線設置	横断 歩道 設置	看板 設置				その他
東小	3	市道	新規	羽黒安戸西 犬山市立東小学校東側道路	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路の標識が劣化しており認識できない。道路沿いの2箇所ともに劣化が激しい。 ・通学路の標識が劣化しており認識ができず、啓発できない。 					○		標識の更新（新規）	防災交通課	-
東小	4	市道	新規	羽黒字水井戸 富士橋の信号から新郷瀬川沿いの歩道	<ul style="list-style-type: none"> ・路面の舗装が傷んでおり、大きな水たまりとなる。また、隣接する空き地から砂が流れ込んで泥が溜まっている。 ・舗装が悪いため躓き、転倒が心配である。また、雨天時には大きな水たまりができ、通行の障害となる。 ・児童約100名が通学する。 	○						路面の傷みの再舗装（新規） 南外山橋あたりまでの修繕を希望。	整備課	-
犬山西小	1	県道	新規	上野橋交差点	<ul style="list-style-type: none"> ・現場は、変形五叉路になっており、児童は東西の横断歩道を渡っているが、信号がないので交通指導員やPTAの交通当番に立ち会いを依頼し、誘導をしてもらっている。 ・通学と通勤の時間帯が重なり、交通量が多い。東洋紡へ通勤するために、児童が横断歩道を渡りきる前に強引に右左折してくる車両がいたり、住宅街から県道64号線に入るために、車両が横断歩道上に一旦停止していたりして、大変危険を感じる。 ・85名の児童が登校している。 						○	・歩車分離式信号の設置	犬山警察署	-
犬山西小	2	市道	新規	ほっともっと犬山上野店の西側歩道 (上野前川田)	<ul style="list-style-type: none"> ・雨天時、冠水することが多く、上野住宅方面から登校する児童が水たまりの中を歩いている。 ・雨天時、児童は毎回足もとが不安定な水たまりの中を歩くことになる。傘をさし、見通しの悪い雨降りの登下校で、足もとを気にして周りの様子が見えなくなるのは危険である。 ・58名の児童が登校している。 	○					○	・排水状況の改善等、歩道の整備	整備課	-
犬山西小	3	市道	新規	木津公民館近くの交差点 (木津字北ノ畑)	<ul style="list-style-type: none"> ・県道183号から東洋紡への通勤に使われる道路のため、通勤時間帯は交通量が多い。 ・交差点に横断歩道はあるが、その角に住宅が建つため車両からの視界が悪くなる。 ・29名の児童が登校している。 						○	・横断歩道があることを知らせる看板等の設置	防災交通課	-

令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）						改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	関連部署	前年 要望 順位
						歩道 整備	カラー 化	外側 線設置	横断 歩道 設置	看板 設置	その他			
犬山西小	4	市道	新規	吉野神社から東進し、車道に入る交差点付近 (犬山字西古券)	<ul style="list-style-type: none"> ・吉野神社を集合場所としている児童が、車道を横断して歩道に出る付近の交差点に横断歩道がない。 ・車や自転車にとっては、車道に挟まれた歩道に出るために、そこを児童が横切ることを想定しづらい。 ・13名の児童が登校している。 						○	<ul style="list-style-type: none"> ・通学時は児童が通ることを知らせる看板等の設置 	防災交通課	-
犬山西小	5	県道	新規	ビューパレス犬山付近の県道183号の歩道 (木津字宮前)	<ul style="list-style-type: none"> 雨天時、歩道の幅いっぱいに3mぐらいの大きな水たまりができる。 ・冠水すると、児童は足もとが不安定な水たまりの中を歩くことになる。水たまりを避けるために、歩道から県道183号線にはみ出て登下校するのは危険である。3名の児童が登校している。 	○					○	<ul style="list-style-type: none"> ・排水状況の改善等、舗装の修繕 	一宮建設事務所	-
犬山中	1	県道	継続	四日市交差点付近	<ul style="list-style-type: none"> ・『北小校区・栗栖小校区生徒の通学路』約100名利用（含自転車通学） 交差点から南1kmのところにある跨線橋が数年前に完成したことで、通勤時間帯での自動車の交通量が多くなった。また観光客の増加で、通行量も年々増加する傾向にある。それに伴って、横断歩行者や自転車との接触事故の危険性が増している。 ・特に、朝の通勤時間帯で、堤防道路の木曾川下流部（西）から右折のために交差点に入ろうとする自動車が渋滞し、右折専用信号がないために、強引に右折したり、信号がすでに赤にもかかわらず無視して右折を試みたりする自動車が多い。横断歩道の通行人に接触する（接触しそうになる）事案も起きる可能性が高い（危険を促す標識などのサインはない）。また、南から交差点を右折して東に向かおうとする自動車についても、上記と同じような状況が見られ大変危険である（平成29年度・看板設置）。さらに、北から交差点を右折して西に向かおうとする自動車も増加傾向にあり、注意を呼びかける手立てが必要である。 					○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・4方向の右折専用信号の設置（特に西から南、南から東への右折）及び右折専用レーンの再整備。 ・時差式信号機への変更（時間帯式）もしくはスクランブル交差点の導入。 ・通行の注意を呼びかける看板の設置 等 	一宮建設事務所 犬山警察署 防災交通課	1

令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	関連部署	前年 要望 順位	
						歩道 整備	カラー 化	外側 線設置	横断 歩道設置	看板 設置				その他
犬山中	2	市道	継続	北笠屋交差点付近	<ul style="list-style-type: none"> 『東専正寺、西専正寺、第一桜ヶ丘等、通学路』約100名利用（含自転車通学）朝、夕の登下校時間帯は、通勤車両が非常に多い。グリーンベルトが敷設されているが、南北の道路は道幅が狭く、自動車、バイク、自転車、歩行者が混在し、接触しそうな場面もあり、人身事故につながる危険性が高い。また、交差点が変則的な形であり、左折車、右折車、横断車が混在するため、渋滞も起こっている。また、既設の各種ラインも消えかかっているところがある。 左折車、右折車、横断車が混在し、右折信号もないため、渋滞する。右折車が強引に右折するときもあるため、危険である。また、自転車や歩行者の通行を妨げる自動車もある。白ライン、横断歩道が消えかかっているところがある。交差点南北の道路は、道幅がやや狭く、危険である。 	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 自動車、自転車、歩行者の接触防止のために、さらに安全標識や看板、通学路であることの文字塗装を設置し、自動車、自転車、歩行者への注意喚起を図る。 消えかかっている横断歩道・白ライン・緑ラインの再塗装 右折信号の設置もしくはスクランブル交差点の導入。 	土木管理課 防災交通課 犬山警察署	4
犬山中	3	市道	継続	安田商店前交差点付近 願寺西押しボタン信号	<ul style="list-style-type: none"> 『橋爪・五郎丸地区、通学路』約60名利用（含自転車通学）朝、夕の登下校時間帯は、村田機械社員をはじめ通勤車両が非常に多い。片側の一部グリーンベルトが敷設されたものの、反対側は道幅の狭い箇所もあり、自動車、バイク、自転車、歩行者が混在し、いつも接触しそうになり、人身事故につながる危険性が非常に高い。また、万願寺交差点から自転車で左側を通行する生徒には、下り坂でありスピードが出やすく、小学生などの歩行者が押しボタン信号左側より出てきて滞留するため、何度も注意喚起を促している。また、既設の各種ラインも消えかかっているところがある。 法定速度を超過した自動車がよく通る。また、自転車や歩行者の通行を妨げる自動車もある。白ライン、横断歩道が消えかかっているところがある。万願寺西押しボタン信号付近は、下り坂と上り坂の合流点にもなっていたり、交差点近くの道路が特に狭小であったりする。 	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 自動車、自転車、歩行者の接触防止のために、さらに安全標識や看板、道路へのカラー舗装、通学路であることの文字塗装を設置し、自動車、自転車、歩行者への注意喚起を図る。 消えかかっている横断歩道・白ライン・緑ラインの再塗装 	土木管理課 犬山警察署	3
城東中	1	市道	継続	善師野 善師野駅から清水交差点までの 善師野川沿いの農道	<ul style="list-style-type: none"> 舗装されておらず、足場が悪く、通行しにくい。また、善師野川が隣接しており、大雨時は増水し大変危険である。 舗装されておらず、足場が悪く、毎年多くの生徒が転倒しけがをしている。 	○					○	<ul style="list-style-type: none"> 道路を舗装する 善師野川沿いにフェンスを設ける 	土木管理課	1

令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 (○をつけてください)					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	関連部署	前年 要望 順位	
						歩道 整備	カー ラー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置				そ 他
城東中	2	市道	新規	善野野 清水交差点から城東中学校へ向 かう道路	<ul style="list-style-type: none"> 橋が老朽化しており、危険である。令和元年度に滑り止めの補強工事をしていただいたものの、依然として危険である。 清水交差点からの進入は時間帯によってはできないが、地域の方や反対方向からの車もあるため注意が必要。その上、中学生にとっては上り坂になっているため、ある程度のスピードをつけて自転車に乗っている。お互いが気をつける必要があるが、カーブ地点が非常に道路が狭いため接触の危険がある。 		○			○		<ul style="list-style-type: none"> ドライバーに注意喚起を促すためのカラー化 注意喚起看板の設置 	土木管理課 防災交通課	-
城東中	3	市道	新規	塔野地田口洞 城東中・城東小の間の道路	<ul style="list-style-type: none"> 道幅が狭く、通学路のため児童、生徒、送迎の車が重なると大変危険である。朝の登校は愛知用水を通るルートで生徒が登校のため自転車通学の生徒と小学生が重なることはないが、下校時は小中学生の下校と車がすれ違いうことが有り、大変危険。 道幅が狭い上に、児童、生徒、車が重なる時間帯は大変危険である。 		○			○		<ul style="list-style-type: none"> ドライバーに注意喚起を促すためのカラー化。 (歩道のグリーンが色あせているので再度塗り直しをお願いしたい) 注意喚起看板の設置 	土木管理課 防災交通課	-
城東中	4	市道	継続	四季の丘 四季の丘交差点から西の歩道に 入り500mほど先	<ul style="list-style-type: none"> 交差点から西へ歩道に入るがその先は車も通る道路となっており、カーブのところが見通しが悪い。 カーブがあり見通しが悪く、脇に側溝があつて転倒した際に非常に危険。実際に転んでけがをした生徒もいる。 					○		<ul style="list-style-type: none"> ミラー等の設置 	防災交通課	4
南部中	1	市道	新規	<ul style="list-style-type: none"> ●犬山市惣作 楽田東子ども未来園の南、二の宮川沿いの道と、富岡荒井線が交わる地点 難しければ ●犬山市野田29あたり NDSテクノロジー総合センタと山崎果樹出荷場を結ぶ市道と富岡荒井線が交わる地点 	<ul style="list-style-type: none"> 富岡荒井線の東側の地域から南部中学校がある西側に渡る横断歩道が北の端と南の端にしかない。住宅を抜ける細い道を通すしか方法がなく、生徒の安全な登下校に支障を来している。また、安全を考慮すると、地域によっては学校に背を向けて南側の「上小針」の信号まで下らなければならない、時間のロスがある。富岡荒井線の西側には広い歩道が設置されているので、生徒の住居のできるだけ近いところで西側に渡したい。 新しい道路が作られるまでも、学校の西側の地域は道が入り組み、坂や道幅が狭いところが多くて、生徒の登下校は常に心配であった。大きな幹線道路が開通すると、その道を多くの車がスピードを上げて通行する。そこを安全に渡るには、横断歩道か信号がどうしても必要となる。 					○	○	<ul style="list-style-type: none"> 中間点となる地点に押しボタン式信号、せめて横断歩道の設置をしていただき、生徒が少しでも安心して幹線道路を横断できるようにしていただきたい。 	犬山警察署	-

令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	関連部署	前年 要望 順位	
						歩道 整備	カラー 化	外側 線設置	横断 歩道設置	看板 設置				その他
東部中	1	市道	継続	羽黒『高見』の交差点から北へ向かう道路の横断歩道 (羽黒小安 大朋建設付近)	<ul style="list-style-type: none"> ・高見の信号から北方向の次の信号まで距離があるため、南北に通行する車両の速度は速い。通学路に横断歩道はあるが、通行する車両の速度が出ており、横断しようとする生徒に対し、停車する車が少ない。 ・生徒が横断しようとしている際、なかなか停車してもらえないという問題とともに、生徒の近くを車両が速い速度で通過していることも危険な問題だと捉えている。待っている生徒の場所から、ある程度の距離がある位置で横断歩道の存在を運転手が認識できれば、停車してもらえるが増えると考え。 ・通行する生徒数は16名。 		○			○		南北へと通行する車両の運転手が、横断歩道の存在をしっかりと認識できるようにする必要がある。そのためには、横断歩道の手前（ある程度距離のある位置）に、注意を促す看板を設置し、道路にもカラー舗装をしていただくことが有効だと考える。 昨年度の要望（要望順位①）によって、優先順位をつけて実施していくとの回答をいただいたが、カラー舗装の箇所に関して危険を感じるポイントや状況を示すようにとのこと。継続して要望したい。	土木管理課 防災交通課	1
東部中	2	市道	継続	県道188号線『赤坂』の信号東側20mの市道付近 (堂ヶ洞 緑ヶ丘方面からの道路との交差点)	<ul style="list-style-type: none"> ・この交差点は、特に朝の時間に、緑ヶ丘地区から坂道を下ってくる乗用車の通行が多い。通行の際、前原・前原台方面から自転車登校をする生徒との接触の可能性が高い。 ・この場所を通行する乗用車は『止まれ』の標識で一時停止するものの、坂道を下ってくるため、各車が減速をするタイミングは若干遅めである。その様子を日々見ている地域の保護者からは、事故の危険性があるとの報告が今年度も寄せられた。地域から毎年出される要望であるため、早急に改善を受けているため。 ・通行する生徒数は12名。 		○					昨年度の（要望提出③）により、優先順位をつけて実施していくこととなるとの回答を得た。事故予防の効果をさらに高めるため、優先道路を通行する自転車利用の生徒たちが安心して登校できるよう、一時停止の表示がある交差点手前のカラー舗装を実施していただきたい。	土木管理課	3
東部中	3	市道	新規	主要地方道多治見犬山線の長者町から東へ池野方面へ向かう道路の交差点 (長者町5丁目付近)	<ul style="list-style-type: none"> ・主要地方道多治見犬山線の長者町から東へ池野方面へ向かう道路との交差点であり、下り坂となっているため、通行する車両の速度は速い。止まれの標識はあるが、自転車で通行しようとする生徒の歩道に対し、停車線が近く、しっかりと一時停止をしない車両もある。 ・生徒が自転車で横断しようとする際、一時停車していない車両があるという問題とともに、安全を確認しないで、生徒の近くを車両が通過していくことも危険な問題だと捉えている。通学路であることや生徒が通行することを、運転手が認識できれば、確実に停車することが増えると考え。 ・通行する生徒数は11名。 		○			○		坂道を下り南へと通行する車両の運転手が、自転車通学者や歩道の存在をしっかりと認識できるようにする必要がある。そのためには、一時停止線の手前（ある程度距離のある位置）に、注意を促す看板を設置し、道路にもカラー塗装をしていただくことが有効だと考える。	土木管理課 防災交通課	-

令和5年度通学路安全施設 新設・改修要望箇所一覧表

資料4

学校名	要望 順位	道路 種別	要望 種別	場所（住所）	現状報告 危険と考える問題点 《改善したい内容》	改善要望 （○をつけてください）					改修要望 《改善するために有効と 考えるハード対策》	関連部署	前年 要望 順位	
						歩道 整備	カ ラ ー 化	外 側 線 設 置	横 断 歩 道 設 置	看 板 設 置				そ の 他
東部中	4	市道	継続	「味鹿」の交差点から「赤坂」の信号にかけての直線道路（羽黒堂ヶ洞）	<ul style="list-style-type: none"> この場所は前原台方面の生徒が自転車で登下校する道路である。LEDの街灯が設置されているものの、設置箇所が少なく明るさも不十分である。また、通行する歩道横には雑木林があり、毎年枯葉が茂ることで生徒の通行を妨げてしまったり、冬場には街灯の光を遮ってしまう。 この道路は見通しが良く、歩道も設置されているが、歩道横の雑木林が枝葉を大いに伸ばすため、生徒の通行の妨げになるとの連絡が毎年複数学校に寄せられている。市によって枝葉の剪定が適宜行われているが、枝葉の伸びは予想以上に早く、かつ広範囲に渡るため、日没が早い冬場は設置されている街灯の光を弱めてしまい、生徒が暗い道を下校していくことに危険を感じる。 通行する生徒数は44名。 						○	現在、LED街灯が設置されているが、設置箇所が少なく、明るさも不十分である。設置箇所を増やすことが最適だと考える。街灯の増設がなかなか難しく、かつ時間がかかってしまうという状況もあるが、設置してある街灯の光量増加をしていただくことを要望したい。	土木管理課	5
東部中	5	市道	新規	主要地方道多治見犬山線稲干場池付近の道路（池野字稲干場）	<ul style="list-style-type: none"> この道路は連続したカーブとなっており、道幅が狭く見通しもよくない。また、生徒が登校する朝の時間帯に交通量が比較的多く、通行する車両は速い速度で走り抜けている。長者町や富士の生徒が徒歩通学で利用する道路である。 見通しがよくない上、徒歩通学をする生徒の近くを速度の速い車両が通行するため、接触事故の危険性がある。歩道と車道の境目の線が消えかけており、近隣の保護者からは心配の声が複数寄せられている。歩行者や横断歩道の存在を通行する車両に明確に知らせ、原則を促すことが必要である。 通行する生徒数は48名。 		○	○		○		南から北へ進む車両に注意喚起するための看板はあるものの、歩行者への注意や車両の減速を求める道路塗装はない。また、道路の中央線や側道を表す線も消えかけている。そのため、PTA委員の複数の地区委員から心配の声が出されている。通行車両に減速を促すため、看板の複数（双方向への）設置や路上の塗装を要望したい。	土木管理課 防災交通課	-